

第3号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 102-8450  
 住 所 東京都千代田区二番町8番地8  
 氏 名 株式会社イトーヨーカ堂  
 代表取締役 三枝 富博

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第10条第1項の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	株式会社イトーヨーカ堂		
主たる事務所 又は事業所の所在地	川崎市中原区新丸子東 3-1135-1		
該当する事業者 の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の事業者 (任意提出事業者)		
主たる事業 の業種	大分類	I	卸売業, 小売業
	中分類	50	各種商品卸売業
主たる事業 の内容	衣料品、住居関連商品及び食品を取り扱う総合小売業		
事業者の規模	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量	9,808	k l
	<input type="checkbox"/> 自動車の台数		台
	<input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t-CO <sub>2</sub>

(第2面)

計画期間及び報告年度	平成28年度 ～ 平成30年度 (報告年度 平成30年度分)
温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第2号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第2号のとおり
備 考	

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。  
2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。  
3 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。  
4 ※印の欄は記入しないでください。  
5 氏名(法人にあっては、その代表者)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては、その代表者)が署名することができます。

事業活動地球温暖化対策結果報告

1 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況(第1号、第2号、第4号該当者等)

(1) 温室効果ガスの排出の量の状況(排出係数固定)

ア 計画期間の温室効果ガスの排出の量

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標排出量
排出量	(実) 19,506 (調) 19,310 t-CO <sub>2</sub>	(実) 19,245 (調) 19,053 t-CO <sub>2</sub>	(実) 19,047 (調) 18,857 t-CO <sub>2</sub>	(実) 19,229 (調) 19,035 t-CO <sub>2</sub>	(実) 18,921 t-CO <sub>2</sub>
削減率		(実) 1.3 % (調) 1.3 %	(実) 2.4 % (調) 2.3 %	(実) 1.4 % (調) 1.4 %	(実) 3.0 %

イ 計画期間の温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値

原単位の活動量	売場面積×営業時間		単位	t-CO <sub>2</sub> /㎡・百万時間	
	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標年度の値
排出量原単位等の値	49.93	49.32	48.81	49.28	48.43
削減率		1.2 %	2.2 %	1.3 %	3.0 %

ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況についての説明

第1年度	大規模事業所グランツリー武蔵小杉店の運用対策改善効果、イトーヨーカドー川崎店でのLED照明設備・熱搬送設備へのインバータ導入効果により、事業者として基準年度1%強の排出量削減となりました。
第2年度	大規模事業所グランツリー武蔵小杉店の運用対策改善、イトーヨーカドー川崎店での店内照明へのLED導入効果により、事業者として前年度比1%の排出量削減となりました。
第3年度	最終年度のCO <sub>2</sub> 排出量及び原単位は基準年度比で1%強の改善に留まり目標達成出来ませんでした。要因として、お客様に快適な売場環境を提供するため主に空調負荷が増大したためです。結果、計画期間中実施した照明設備のLED化等の削減量を上回る事となった。

(2) 温室効果ガスの排出の量の状況(全社目標)

--

3 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成するための措置の実施状況

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減のための措置の実施状況

事業所等 (第1号、第2号、第4号該当者等)	計 画	①主要設備の保守管理 「管理標準」の定期的な見直し、改善を行う。 ②空気調和の管理 季節に応じた運転時間管理、外気導入量の調整管理を行う。 ③空調設備の効率管理 外気条件の変動に応じた台数制御、タイムスケジュールの見直し等総合的なエネルギー効率の向上を目的とした運転管理の実施。 ④新設、更新等における措置 照明設備更新にあつてはLED等高効率器具を採用する。
	第1年度	①主要設備の保守管理 「管理標準」の見直し、改善を実施した。 (グランツリー武蔵小杉) ③空調設備の効率管理 外気条件の変動に応じた台数制御、タイムスケジュールの見直し等総合的なエネルギー効率の向上を目的とした運転管理を各店実施した。 ④新設、更新等における措置 照明設備更新にあつてはLED等高効率器具を採用した。(川崎店)
	第2年度	①主要設備の保守管理 「管理標準」の見直し、改善を実施した。 (グランツリー武蔵小杉) ④新設、更新等における措置 照明設備更新にあつてはLED等高効率器具を採用した。(川崎店)
	第3年度	①主要設備の保守管理 「管理標準」の見直し、改善を実施した。 (グランツリー武蔵小杉)
自動車等 (第3号該当者等)	計 画	
	第1年度	
	第2年度	
	第3年度	



## 4 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況

計 画	定量化案件なし
第1年度	
第2年度	
第3年度	

## 5 その他地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

計 画	<ul style="list-style-type: none"> <li>①サプライチェーンにおけるCO2排出量削減への取り組み。</li> <li>②フロンなど環境に関連する法規制の遵守。</li> <li>③限りある資源の有効活用についての取り組み。</li> <li>④グループの社会インフラとしての事業特性を活かした環境ビジネスの推進。</li> <li>⑤グループ従業員に対しての環境教育実施及び従業員の環境意識向上。</li> </ul>
第1年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>①返品削減の取り組み、配送効率化の取り組みを行った。</li> <li>②フロンなど環境に関連する法規制の遵守いたしました。</li> <li>③マイバックの持参、ペットボトルリサイクルを推進した。</li> <li>④「環境保全・自然共生型栽培米」シリーズの販売を行いました。</li> <li>⑤「eeco検定」取得キャンペーンを実施しました。</li> </ul>
第2年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>①返品削減の取り組み、配送効率化の取り組みを行った。</li> <li>②フロンなど環境に関連する法規制の遵守いたしました。</li> <li>③マイバックの持参、ペットボトルリサイクルを推進した。</li> <li>④「持続可能な調達基本方針」に基づき商品開発・販売を行いました。</li> <li>⑤「eeco検定」取得キャンペーンを実施しました。</li> </ul>
第3年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>①返品削減の取り組み、配送効率化の取り組みを行った。</li> <li>②フロンなど環境に関連する法規制の遵守いたしました。</li> <li>③マイバックの持参、ペットボトルリサイクルを推進した。</li> <li>④「持続可能な調達基本方針」に基づき商品開発・販売を行いました。</li> <li>⑤「eeco検定」取得キャンペーンを実施しました。</li> </ul>

6 前年度の温室効果ガスの排出の量等の実績 (排出係数反映)

(1) 事業者単位

ア 第 1 号、第 2 号、第 4 号該当者等

(実)	18,474	t-CO <sub>2</sub>
(調)	18,024	

イ 第 3 号該当者等

(実)		t-CO <sub>2</sub>
(調)		

(2) 事業所等単位 (第 1 号、第 2 号該当者等)

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が 1,500kl 以上の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
グランツリー武蔵小杉店	川崎市中原区新丸子東3-1135-1	5611	総合スーパー	6,526 t-CO <sub>2</sub>
イトーヨーカドー川崎店	川崎市川崎区小田栄2-2-1	5611	総合スーパー	3,812 t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500kl 以上 1,500kl 未満の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
イトーヨーカドー川崎港町店	川崎市川崎区港町12-1	5611	総合スーパー	2,559 t-CO <sub>2</sub>
イトーヨーカドー新百合ヶ丘店	川崎市麻生区上麻生1-4-1	5611	総合スーパー	1,933 t-CO <sub>2</sub>
イトーヨーカドー武蔵小杉駅前店	川崎市中原区小杉町3-420	5611	総合スーパー	1,835 t-CO <sub>2</sub>
イトーヨーカドー溝ノ口店	川崎市高津区久本3-6-20	5611	総合スーパー	1,809 t-CO <sub>2</sub>

ウ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500kl 未満の事業所の一覧

エネルギー使用量の規模	事業所数
400~500kl 未満	
300~400kl 未満	
200~300kl 未満	
100~200kl 未満	
100kl 未満	

(3) 事業所等単位 (第 4 号該当者等)

ア 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量 (二酸化炭素換算) が 3,000 t 以上 (二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。) の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO <sub>2</sub>

イ 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量 (二酸化炭素換算) が 3,000 t 未満 (二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。) の事業所の数

事業所数	
------	--